

日本森林技術協会（日林協）は、

森林・林業技術の調査研究と人材育成の専門組織です

## 森林調査等のご依頼はぜひ日林協へ

- 立木評価、森林境界測量、森林吸収機能評価
- 環境アセスメント調査、森林施業影響調査、森林計画の作成
- 森林生態系のモニタリング、希少動植物の保護・保全、病虫獣害の対策・防除
- 森林リモートセンシング・GIS活用技術の高度化、森林資源DBの開発と活用
- 途上国における森林回復、森林管理
- 森林・林業技術者の人材派遣、研修 など



本会本部でISO9001を認証取得し、品質の確保・向上に努めています

▽農林水産省 指定調査機関（農林水産省指令 18 林国業第 134 号）

▽（国研）森林総合研究所森林整備センター 指定調査機関（16 緑機森第 816 号）

▽測量業登録 第（9）6431 号

▽建設コンサルタント登録 建 26 第 4696 号（森林土木部門）

▽特定労働者派遣事業 届出受理番号（特）13-300427

▽森林分野 CPD 通信教育課題教材 指定（機関誌「森林技術」）

▽環境教育等促進法 人材認定等事業（林業技士（森林環境部門）養成事業）

▽（一社）緑の循環認証会議 SGEC 認証機関 並びに 製品認証機関 ISO/IEC 17065（森林分野）（認定番号 P0090）

▽品質マネジメントシステム（QMS）ISO 9001 認証取得（認証機関登録番号 JSA Q 1774）

▽環境マネジメントシステム（EMS）エコアクション 21 認証取得（認証・登録番号 0009616）

▽加盟学会：（一社）日本森林学会、（一社）日本写真測量学会、（一社）日本リモートセンシング学会 など

▽有資格技術者：

博士（農学・理学等）	16名	測量士	14名	そのほか
技術士（森林部門）	20名	測量士補	25名	狩猟免許（第一種、第二種、わな猟）
技術士（環境部門）	3名	RCCM（建設環境）	3名	情報処理技術者
技術士（総合技術監理部門）	5名	樹木医	3名	生物分類技能検定（1級、2級）
技術士補	17名	森林インストラクター	5名	ビオトープ管理士（2級）
林業技士	58名	林業改良指導員	2名	土木施工管理技士（1級）
森林情報士	51名	獣医師免許	1名	造園施工管理技士（1級） など



一般社団法人日本森林技術協会

Japan Forest Technology Association

【問合せ先】

TEL 03-3261-5281（代表）

FAX 03-3261-5393（代表）

E-mail jigyo@jafta.or.jp（事業部）

URL <http://www.jafta.or.jp>

# 日林協の会員になりませんか(入会のご案内)

## ～森林や林業に関する技術・知識の習得、研鑽をともに！～

90年前にさかのぼる大正時代に、林業に携わる者の地位向上、科学技術の振興、技術者自身の研鑽等を目指す技術者運動が起こりました。この活動を担う組織として誕生したのが、日本森林技術協会(創設時は興林会)です。その歴史的使命と活動の原点は、現在も変わることなく継承され、多くの会員に支えられて今日に至っています。

貴方も日本森林技術協会の会員になって、森林や林業に関する技術・知識の習得、研鑽とともに励みませんか？

### 会員 特典

一般会員は、**年会費3,500円**で  
学生会員は、**年会費2,500円**で  
団体会員は、**年会費6,000円/口**で 次の特典があります♪

●日林協が販売する物品・図書等の本体価格が **10%off** になります！

●情報誌「森林技術」を毎月お送りします！

森林・林業の技術情報や政策動向、皆さまの活動報告などを掲載した月刊誌です。

(主な特集記事)

2016年度(平成28年度)		2015年度(平成27年度)	
4月号	森林GISを使う —長野での取組	4月号	特区制度を活用して
5月号	山に目を向けよう	5月号	林業機械 —通常業務と副次的活用
6月号	竹林の拡大防除と利用管理	6月号	動き出す CLT
7月号	森林クラウド・森林情報の可能性	7月号	島々の林野利用と交通・物流 —西南日本から
8月号	木質バイオマスの小規模熱利用	8月号	木材利用促進のために
9月号	シカ管理のイノベーション	9月号	地方創生と森林・林業行政の方向性
10月号	実践タイプの人材育成を目指す7林大+	10月号	混植 —ねらいと経過概要
11月号	国産材の使い途を上げよう	11月号	需給の諸相
12月号	伐採～植栽 —貫作業システムの技術的展開	12月号	観測・観察技術とモニタリング
1月号	森林と国土を守る治山技術を考える	1月号	使おう試そうICTとG空間情報
2月号	実用技術やシステムのいろいろ	2月号	ニュージーランドの自然と林業
3月号	サクラとマツ—侵略的野生化と植栽実践	3月号	森林・木材認証を巡る動き

#### 【お申し込み先】

一般社団法人 日本森林技術協会 管理・普及部 会員管理担当

〒102-0085 東京都千代田区六番町7番地 TEL 03-3261-6968 FAX 03-3261-5393

※本協会ホームページ( <http://www.jafta.or.jp> )の入会フォームからお申し込みできます。